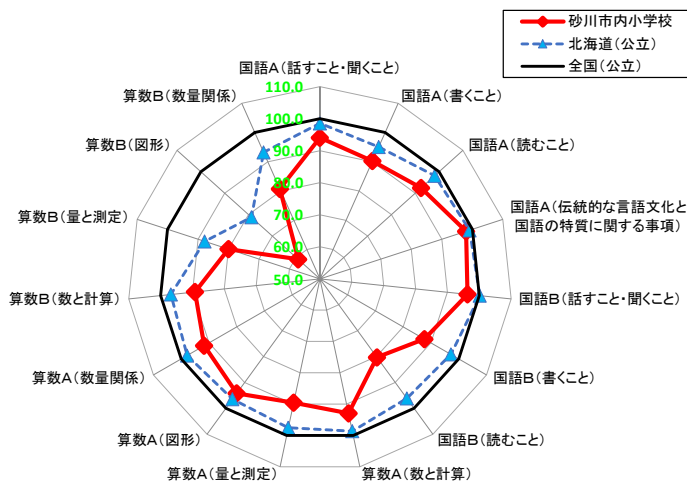


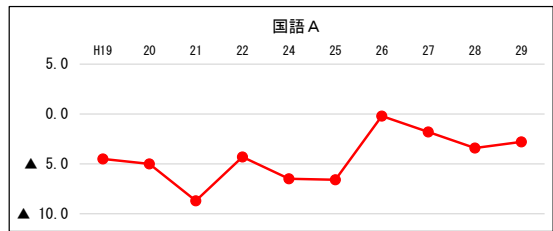
# ■ 砂川市内小学校の状況及び学力向上策 (学校数: 5校、児童数: 129人)

## 【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

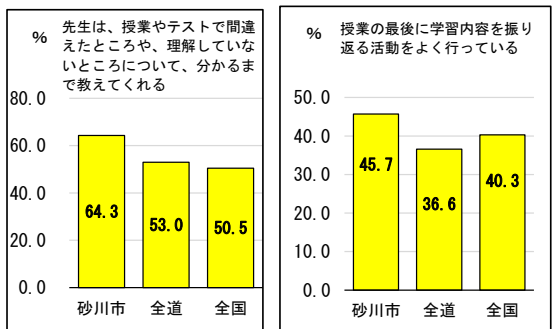


## 【平均正答率の全国との差の推移】

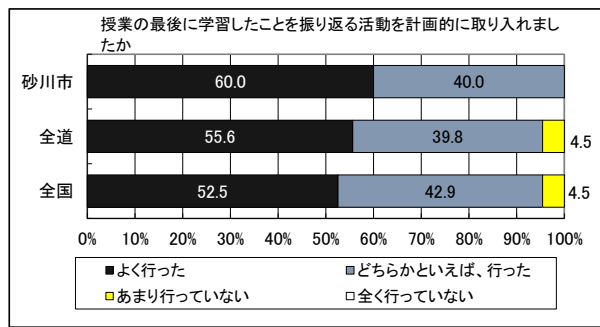
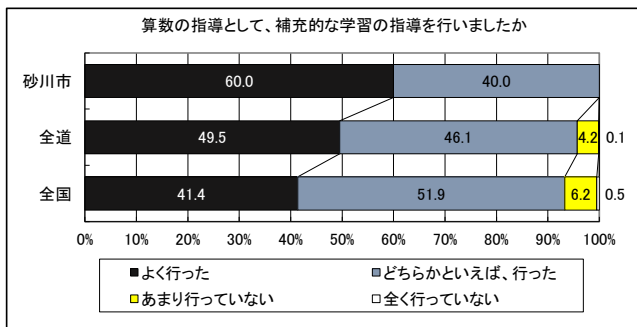


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で他領域に比べて全国に最も近くなっている。</li> <li>○ 算数Aでは「図形」で他領域に比べて全国に最も近くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数の指導として、補充的な学習の指導をよく行った結果、先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。</li> </ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくださいか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた結果、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている児童が増え、国語Aで平均正答率の全国との差が縮まったと考えられる。</li> </ul>
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「算数の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか」という質問に対して、「よく行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。</li> </ul>	

## 【砂川市の学力向上策】

- ◎ 「見通す・振り返る」活動を位置付けた指導過程による授業実践の継続
- ◎ 小・中学校に整備した校内LAN環境を活用したタブレット端末導入によるICT教育の充実
- ◎ 個別の指導計画等の活用や特別支援教育支援員配置による子ども一人一人に応じた支援体制の充実
- ◎ 学習塾と連携した小学4、5、6年生対象の放課後学習サポート事業の実施
- ◎ 「子ども読書活動推進計画」に基づく各年代に応じた読書に親しむ機会の充実
- ◎ 望ましい読書習慣の確立に資する学校図書館の整備